

# 創エネ神戸 旧上久下村営上滝水力発電所跡 見学 2023年4月27日

4月27日午後、旧上久下村営上滝水力発電所跡の見学を行いました。

丹波市山南町上滝地区の川代溪谷沿いにある水滝水力発電所であり、記念館になっています。すぐ近くの丹波竜化石工房（チータンの館）と丹波竜化石発掘現場も見学しました。

横山先生、北尾先生、伊賀、今橋、大高、香川、小嶋、富田、中里、山田、渡邊 11名が参加しました。

旧上久下村営上滝水力発電所は、久下村独自で建設、運営した近代水力発電施設の一つで、1920年（大正9年）当時ランプ生活であった村では、村長らの尽力により水力発電を行う協議が整い、1920年（大正9年）12月水力発電所の着工、1922年（大正11年）6月に竣工、1923年（大正12年）1月8日から送電を開始しました。

1941年（昭和16年）9月配電統制令公布により関西配電株式会社に統合され、1963年（昭和38年）まで稼働しました。

2006年（平成18年）8月に発電所横の川代溪谷で恐竜の化石が発見されたこと、国の登録有形文化財にも登録されたこと、発電所の歴史的・文化的価値が注目されたことなどにより、丹波市が保存・改修を行い、記念館として竣工しました。

当時のレンガ積みの外壁をそのまま活かし、2010年2月11日にオープン、発電所の様子を紹介する映像やパネルが展示されています。



発電所外観



上久下村の「上」のマーク



登録有形文化財の銘版



発電所説明板





館内展示品



取水口

丹波竜化石工房（チータンの館）と丹波竜化石発掘現場



丹波竜復元レプリカ



川沿いの断層で丹波竜化石を発見

(文 写真 渡邊祥生 大高松男) (編集 岡本紘一)